

2014年、1月1日は、たぬと新月!!

2014年のぼじまりの日が新月たぬと!!

日本の本来の暦が再スタートするきざしではないが、日本は明治以降、西暦という西洋の金南虫がきみ出したシステムに巻き込まれ、自分たちが大切に一緒に暮らしてきた農の暦、太陽暦(月のサイクル)をいとも簡単に捨てさせられ、ヨーロッパやアメリカのサイクルに取り込まれてしまいました。

そのせいで、大切なお祭りや盆踊り、十五夜おじり、神社の祭事など、行事がすべて土、日に移動し、本来の意味が完全にゆがんでしまっているのです。

新月や満月を待つ、と行われていたものが、今じゃサリリマシの都合で土、日、神性を失ってしまっています。日本は西洋化する事によって、大切な文化もいっばい失ってしまいました。時は金なり。

ところが、幸い、2014年は元旦が新月。これは旧暦復活のきざしのみ。正確に言えば、旧暦、正月は、

1月31日の新月の日で、2014年元旦は、師走の新月なだけだと、となく、意味があるとは僕は思う。

しかも、新月にものごとを決意して始めるし、長続きする事で、決意を新たにするには、サイコーのスタートではないだろうか。しかも、今年も、何事も始めるにはよい年だそうで、想い、願いを現実化するも、この年だ!!

